

様式第二号の九（第八条の四の六関係）（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和7年 7 月18 日

吹田市長 様

提出者 アールズ建工株式会社
住所 京都府向日市寺戸町殿長25-5
氏名 代表取締役 曾我部 美代
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 075-933-1818

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 6 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	アールズ建工株式会社		
事業場の所在地	吹田市管轄区域内		
事業の種類	06:総合工事業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	2024年4月1日～2025年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	1317.500 t	全処理委託量	1317.500 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	0.000 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	0.000 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投棄処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:)

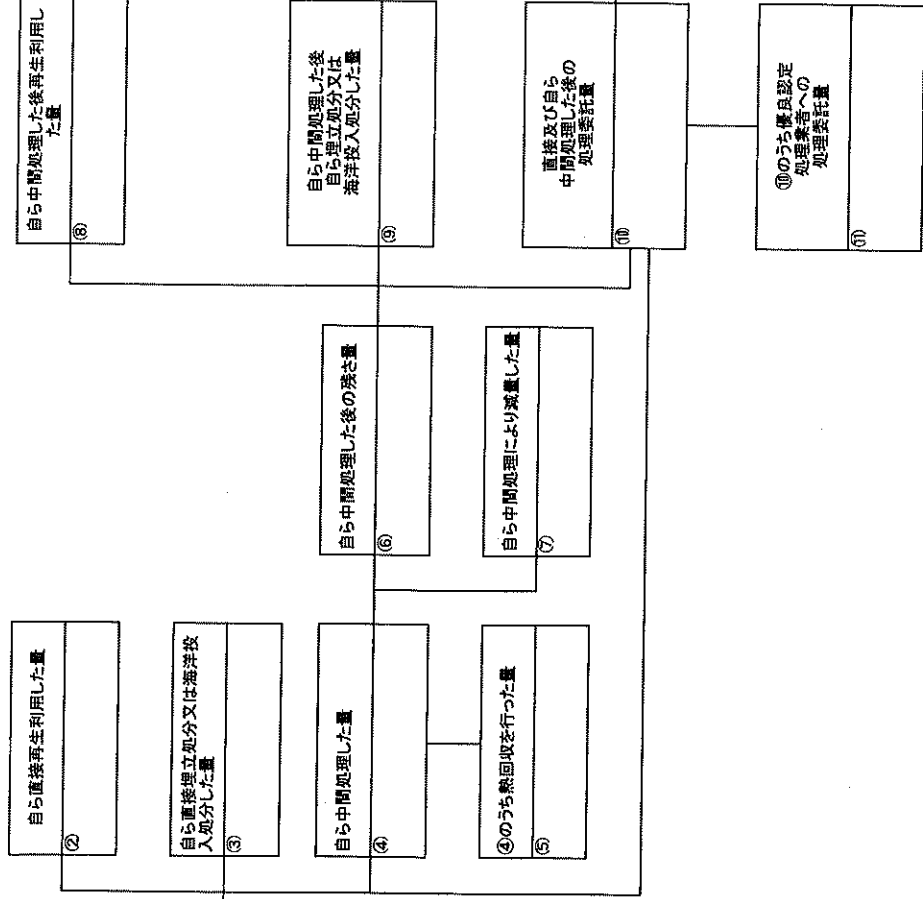
別紙3のとおり

有償物量

不燃物等発生量

排出量

項目	実績値
①排出量	
②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩+⑪+⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛+㉜+㉝+㉞+㉟+㊱+㊲+㊳+㊴+㊵+㊶+㊷+㊸+㊹+㊺+㊻+㊼+㊽+㊾+㊿	
⑤自ら燃回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩+⑪+⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛+㉜+㉝+㉞+㉟+㊱+㊲+㊳+㊴+㊵+㊶+㊷+㊸+㊹+㊺+㊻+㊼+㊽+㊾+㊿	
⑩全処理委託量	
⑪委託認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬燃回収認定業者への処理委託量	
⑭燃回収認定業者以外の燃回収を行う業者への処理委託量	



別紙3(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画実施状況報告書)

(2024 年度実績)

単位:トン/年

産業廃棄物の種類		計 画 の 実 施 状 況										処 理 先 に よ る 区 分				⑫+⑬ 自ら再生利 用を行った 量	⑭+⑮ 自ら埋立処 分又は海 洋投入処 分を行った 量
		①排出量	②自ら直接 再生利用し た量	③自ら直接 埋立処分 又は海洋 投入処分し た量	④自ら中間 処理した量	⑤⑥のうち 熱回収を 行った量 (自ら熱回 収を行った 量)	⑥自ら中間 処理した後 の残存量	⑦自ら中間 処理により 減量した量	⑧自ら中間 処理した保 存量	⑨自ら中間 処理した保 存又は海 洋投入処 分した量	⑩直接及び 自ら中間処 理した後の 処理委託量 (全処理 委託量)	⑪⑫のう ち優良認定 処理業者へ の処理委託 量(優良認 定処理業者 への処理委 託量)	⑬⑭のう ち再生利用 業者への 処理委託 量(再生利 用業者への 処理委託 量)	⑮⑯のう ち熱回収認 定業者への 処理委託 量(熱回 収認定業 者への処 理委託量)	⑰⑱のう ち熱回収認 定業者以外 の熱回収 を行う業 者への処 理委託量 (熱回収認 定業者以外 の熱回収 を行う業 者への処 理委託量)	⑫+⑬ 自ら再生利 用を行った 量	⑭+⑮ 自ら埋立処 分又は海 洋投入処 分を行った 量
コード	名 称																
100	燃え殻							0.000								0.000	0.000
200	汚泥							0.000								0.000	0.000
300	廃油							0.000								0.000	0.000
400	廃酸							0.000								0.000	0.000
500	廃アルカリ							0.000								0.000	0.000
600	廃プラスチック	1.740						0.000			1.740	1.740	1.740			0.000	0.000
700	紙くず							0.000								0.000	0.000
800	木くず	9.270						0.000			9.270	9.270	9.270			0.000	0.000
900	繊維くず							0.000								0.000	0.000
1000	動植物性残渣							0.000								0.000	0.000
1100	ゴムくず							0.000								0.000	0.000
1200	金属くず							0.000								0.000	0.000
1300	ガラスくず・コンク リートくず及び陶 磁器くず							0.000								0.000	0.000
1400	鋳さい							0.000								0.000	0.000
1500	がれき類	20.000						0.000			20.000		20.000			0.000	0.000
1600	動物の糞尿							0.000								0.000	0.000
1700	動物の死体							0.000								0.000	0.000
1800	ばいじん							0.000								0.000	0.000
2010	安定型 建設系混合	37.000						0.000			37.000		37.000			0.000	0.000
								0.000					0.000			0.000	0.000
								0.000								0.000	0.000
								0.000								0.000	0.000
								0.000								0.000	0.000
合 計		68.010	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	68.010	11.010	68.010	0.000	0.000	0.000	0.000

※上記に分類できない産業廃棄物がある場合に限り、空欄へその産業廃棄物のコード及び具体的な名称を記入してください。

※数量に關しては、小数点以下3桁表示して記入してください。

様式第二号の九の第2面に記載された産業廃棄物の発生から処理までのフロー(①～⑮)に示す量を表に入力。